

平成29年3月17日

平成27年度青果物輸出特別支援事業（平成28年度実施）に係る海外販売促進活動報告書

三重県農林水産物・食品輸出促進協議会 農産部会

農林水産省
生産局長 様

平成27年度青果物輸出特別支援事業（平成28年度実施）の海外販売促進活動について、
下記のとおり報告いたします。

対 象 国：タイ王国
実施時期：下表のとおり

1. 販売店舗における販売活動の実施について
セントラルグループ

区分	概要
期間	平成28年12月2日（金）～4日（日） 平成28年12月9日（金）～11日（日）
場所	セントラル ラマ9店
内容	前川次郎柿の試食PR活動

モールグループ

区分	概要
期間	平成28年12月2日（金）～4日（日） 平成28年12月9日（金）～11日（日）
場所	ザ モール バンカピ店
内容	前川次郎柿の試食PR活動



セントラル ラマ9店
128パーツ（約410円）



モール バンカピ店
98パーツ（約310円）

◎所感

試食での消費者の反応は良く、個包装により店頭での取り扱いも改善された。

2. 輸出に係る課題の洗い出しについて

青果物を輸出する際に大きな問題となる傷みについて現地調査した。

輸送条件：船便

輸出量及び品質劣化数量は以下である。（着荷での実数）

輸出量		→	品質劣化	
503箱	約5トン		35箱	約350kg

◎所感

品質劣化として軟化は少量であったが、表皮の変色が多々発生した。また、到着後の表皮の変色も早むため、産地との原因追及や対策を講じる必要がある。

産地出荷から個包装加工までの日程や現地での販売期間までを考慮することによりロス率を低下させなければならない。

着荷での果皮の変色

